高い位置に掲げられている額、あるいは看板のこと



## 校長室の西側に位置する扁額

かつて本校の教頭先生だった下里殖先生(私は高一の時に数学を教わった)が、 ご退職の折に、雑誌「ふかし」に由来を細かく記述されていましたので、今回はそ の資料を参考にしました。

## き

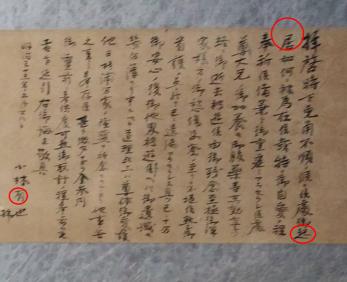
毛筆で文章や言葉を書くこと。毫(ふで)で揮(ふる)うこと

揮毫の上の横の線は、講堂のバトンです。



説明内容の出典は、同窓会ホームページ、「とんぼのめがね」第97号

深志高校の様々な調査記録を担当されていた小松芳郎先生が、本校旧職員で「賛歌 深志百年」の作詞者でもある小林俊樹先生(コバシュン)の研究調査記録をもとに、 「とんぼのめがね」に記述されたものから今回のお話を構成いたしました。



村浦海姊様

在原原司司馬楊中上置俱如此相直因了, 在原原司司祖此此口傳,程康斯太而五天都有

我居线就像

不松本五人五十六名

この2枚の絵画はどこに掲げられているか、わかりますか。





## 「穂高岳」

## 「太平洋の波」

深志 7 代校長の小原元亨先生の厳父である小原福治 (雅号:小原湧泉) 先生の作品

昭和24年、「起居有禮」の掲揚とほぼ同時に掲揚された。湧泉先生の「深志に託した夢」とは何なのだろうか。

揚雲雀 母校はいまも 山を背に 筑邨



